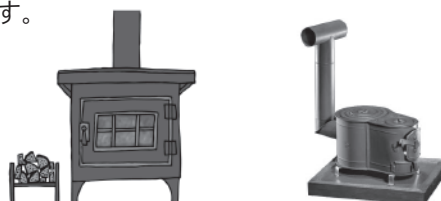


# 森林を活かし自然エネルギー活用へ 木質バイオマスエネルギー導入促進事業 「補助金制度」をご利用ください

村の総合計画では、「森林資源を保全・育成・活用する林業関係事業の振興」や「地域資源を活用した新エネルギーの活用」を重点項目に、「木質バイオマス等」の有効活用が位置付けられています。

木質バイオマスエネルギー導入促進事業として補助金を交付しますので、ご活用ください。

なお、この制度は、低炭素社会の構築と地域経済の活性化を図ることを目的に、薪ストーブや薪ボイラーの購入費・設置費、家庭用の薪購入費の一部を補助するものです。



◎対象経費と補助率等は下表のとおりです。

対象経費	補助率及び限度額	備考
薪ストーブ・薪ボイラー購入	購入費の1/2以内 ただし、購入価格が10万円以上のもの。 上限25万円とする。	・村内業者から購入したものに限る。 ・補助金の交付は、同一住宅及び同一世帯について1回限りとする。
薪ストーブ・薪ボイラー設置	設置費の1/2以内 ただし、設置費用が10万円以上のもの。 上限30万円とする。	・村内業者で設置・施行したものに限る。 ・補助金の交付は、同一住宅及び同一世帯について1回限りとする。
家庭用薪購入	購入価格 1㎡あたり定額2,000円	・村内業者から購入する村内で発生した原木を原料としている薪に限る。

◎補助金の交付を受けるには

補助金交付申請書に必要な書類（補助対象経費に係る領収書の写し等）を添えて、申請してください。

■問い合わせ

産業建設課林業振興室 電話 56-2174

## 村の動き

村は豊富な森林資源に恵れており、その地域資源である林地未利用材を有効に活用し、既存の化石燃料から薪を燃料とするエネルギー転換により、二酸化炭素排出量並びに燃料費コスト削減をめざしています。

事業化に伴い、派生する雇用の創出に加え、資金の村内循環による地域振興と燃料の安定供給を図るため、平成25年に湯の沢温泉薪ボイラー施設を整備しました。

また、平成26年には、村内企業3社により薪の生産・出荷を担う「一般社団法人 占冠村木質バイオマス生産組合」が設立されました。

## 木質バイオマスとは？

「バイオマス」とは、生物資源（bio）の量（mass）を表す言葉であり、「再生可能な、生物由来の有機性資源（化石燃料は除く）」のことを呼びます。そのなかで、木材からなるバイオマスのことを「木質バイオマス」と呼びます。

木質バイオマスには、主に、樹木の伐採や造材のときに発生した枝、葉などの林地残材、製材工場などから発生する樹皮やのこ屑などのほか、住宅の解体材や街路樹の剪定枝などの種類があります。

# アスペンと占冠をむすぶ国際交流 中学生短期交換留学事業



姉妹都市アスペン市との中学生交換留学事業では、中学2年生の希望者を対象に、毎年10月に占冠村で受け入れし、翌年1月にアスペン市へ派遣が行われています。

今年は10月7日から17日までの日程で、姉妹都市アスペン市から中学生9名、引率者2名が村を訪れました。

滞在中は、各学校訪問をはじめ、清流大学との交流、記念植樹などが行われました。

滞在中の様子をお知らせします。



ウエルカムパーティで太鼓にトライ！



清流大学との交流で  
着物を着せてもらいました！



交流の森で記念植樹

## 【滞在日程】

- 10/7 (水) ウェルカムパーティ
- 10/8 (木) 清流大学との交流
- 10/9 (金) トナム小中学校訪問  
記念植樹
- 10/10 (土) } ホストファミリー
- 10/11 (日) } と過ごす
- 10/12 (月) }
- 10/13 (火) 帯広散策・トナム宿泊
- 10/14 (水) 占冠中学校訪問
- 10/15 (木) 占冠中央小学校訪問
- 10/16 (金) サヨナラパーティ

## ●各学校訪問の様子

アスペン市中中学生は、日本語を教わりながらうちわ作りや書道、剣道、お茶などの日本文化を体験しました。

児童生徒は、ゲームや体験を通じて、英会話やジェスチャーで一生懸命伝えながら、交流を深めました。

